「故障かな?」と思ったら(不調診断)

〈現象〉 ● 大きくガタガタしている。

点検する箇所	処置のしかた
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や踏ざんに、曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ● 折りたたんだとき、合わされる脚に大きなズレがある。

点検する箇所	処置のしかた
天板のヒンジに変形がありませんか。	ある場合は、使わないで破棄してください。
天板のヒンジを止めているリベットがゆるんだり外れたりしていませんか。	ゆるんだり外れたりしている場合は、使わないで廃棄してください。

⚠警告

禁止

製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

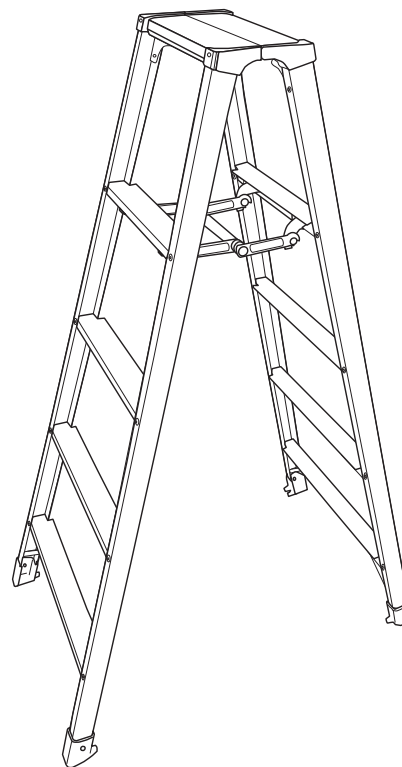
アルインコ株式会社

〒569-8510　大阪府高槻市三島江1-1-1

お客様相談室　0120-302-669

10:00～16:00　ただし12:00～13:00及び土･日･祝を除く

2020054-UN

専用脚立

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には必ず、この取扱説明書を **よくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。**

また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。

- **脚立は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、脚立の安定した状態を確認してください。**
- **脚立は、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してお使いください。**
- **2m以上の高所での作業時は、ヘルメットと安全帯を着用してください。**
- **この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。**

もくじ

表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている⚠マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

⚠危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

⚠警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

⚠注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。

※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

禁止

このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。

強制

このマークは、強制(必ずすること)を示します。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。

可動部や回転部で手をはさまないよう注意

脚立を開閉するときに、可動部や回転部などで手をはさむ恐れがあることを示します。

天板の上に のること禁止 またがること禁止 すわること禁止

バランスをくずして、転倒や転落の危険があることを示します。

開き止め金具のロック忘れに注意

開き止め金具のロックを忘れて使うと脚が開閉し、転倒や転落の恐れがあることを示します。

ここにのること禁止

バランスをくずして、転倒や転落の危険があることを示します。

左右方向転倒に注意

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあることを示します。

各部のなまえ

⚠使用上の注意ラベル
(ラベルナンバー:ALB—63—○)

⚠天板ラベル
(ラベルナンバー:ALB—64—○)

天板

天板カバー

(ラベルナンバー:ALB—65—○)

⚠危険ラベル

⚠警告ラベル

⚠警告ラベル

本体表示ラベル

ヒンジ

開き止め金具

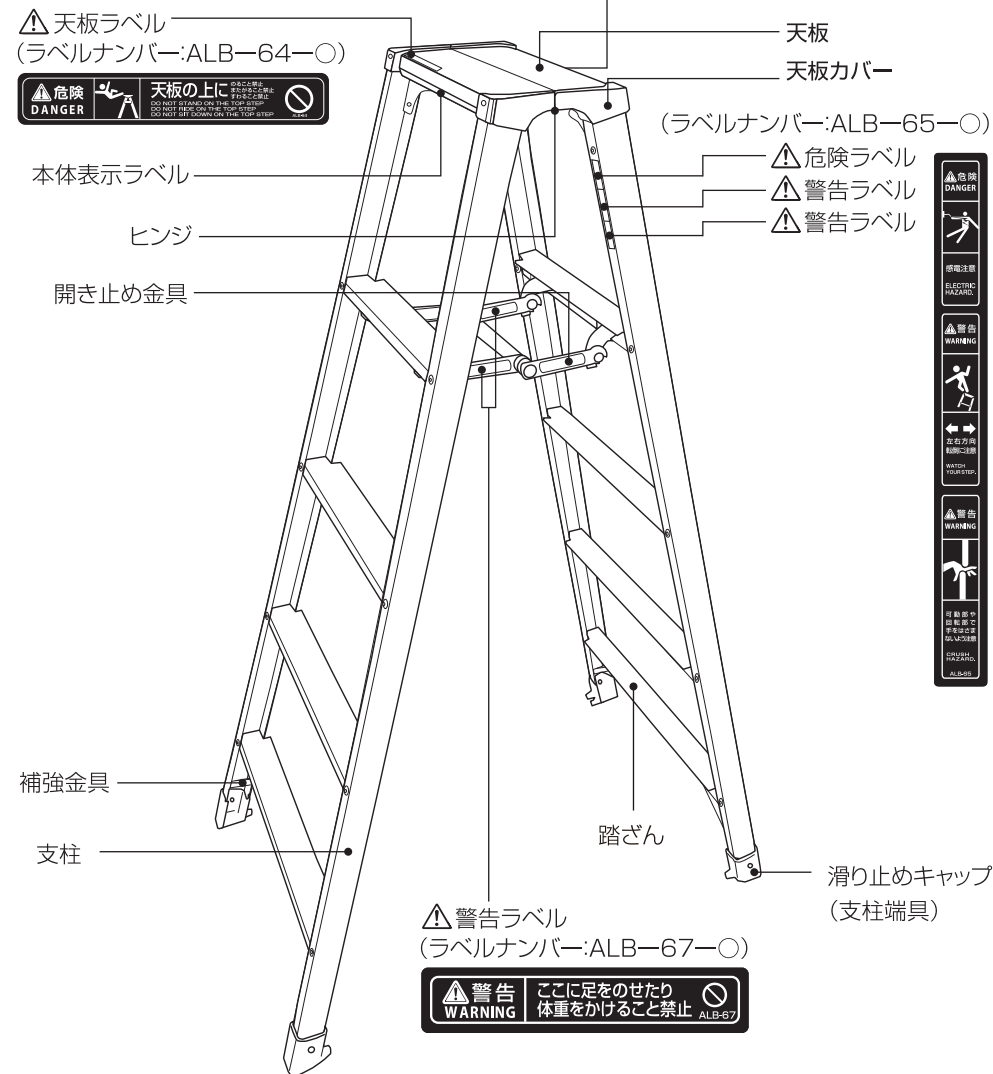
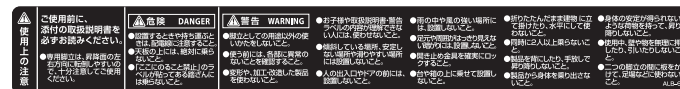
補強金具

支柱

踏ざん

滑り止めキャップ
(支柱端具)

⚠警告ラベル
(ラベルナンバー:ALB—67—○)

警告 WARNING ここに足をのせたり体重をかけること禁止 ALB-67

※1.ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーをご連絡ください。
2.ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。
3.ラベルナンバーの○は改訂ナンバーです。

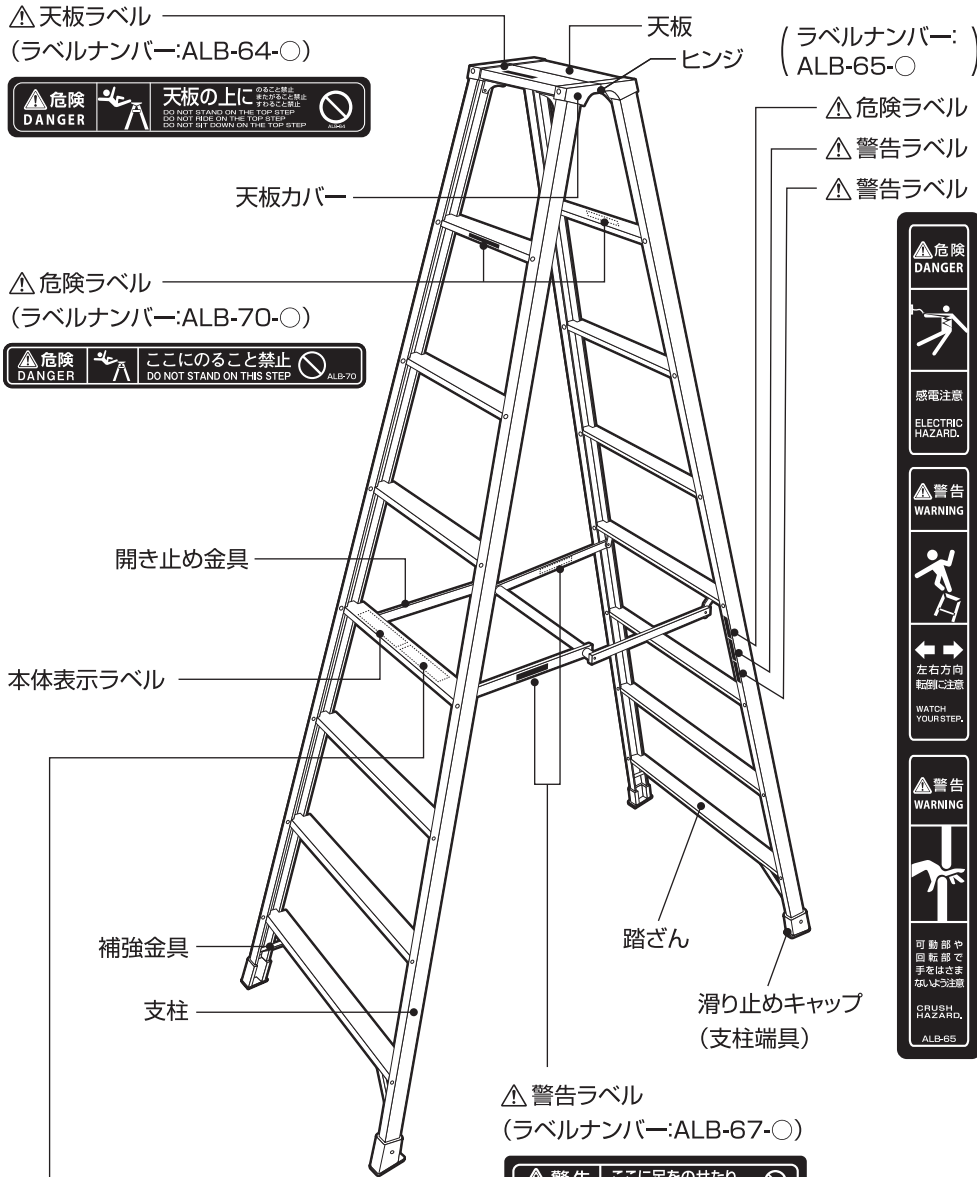
⚠天板ラベル
(ラベルナンバー:ALB-64-○)

⚠危険 DANGER 天板の上に のること禁止 またがること禁止 すわること禁止
DO NOT STAND ON THE TOP STEP
DO NOT RIDE ON THE TOP STEP
DO NOT SIT DOWN ON THE TOP STEP
ALB-64

天板
ヒンジ
天板カバー

(ラベルナンバー:ALB-65-○)
⚠危険ラベル
⚠警告ラベル
⚠警告ラベル

⚠危険 DANGER
感電注意 ELECTRIC HAZARD.
⚠警告 WARNING
左右方向転倒に注意 WATCH YOUR STEP.
⚠警告 WARNING
可動部や回転部で手をはさまないよう注意 CRUSH HAZARD.
ALB-65

⚠危険ラベル
(ラベルナンバー:ALB-70-○)

⚠危険 DANGER ここにのること禁止 DO NOT STAND ON THIS STEP ALB-70

開き止め金具
本体表示ラベル
補強金具
支柱
踏ざん
滑り止めキャップ
(支柱端具)

⚠警告ラベル
(ラベルナンバー:ALB-67-○)

⚠警告 WARNING ここに足をのせたり体重をかけること禁止 ALB-67

⚠使用上の注意ラベル
(ラベルナンバー:ALB-63-○)

⚠使用上の注意

ご使用前に、添付の取扱説明書を必ずお読みください。
●専用脚立は、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してご使用ください。

⚠危険 DANGER
●設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意すること。
●天板の上には、絶対に乗らないこと。
●「ここにのること禁止」のラベルが貼ってある踏ざんには乗らないこと。

⚠警告 WARNING
●脚立としての用途以外の使いかたをしないこと。
●使う前には、各部に異常のないことを確認すること。
●変形や、加工・改造した製品を使わないこと。
●お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないこと。
●体調不良や安静を要するときには使用しないこと。
●傾斜している場所、安定しない場所や滑りやすい場所には設置しないこと。
●人の出入口やドアの前には、設置しないこと。
●雨の中や風の強い場所には、設置しないこと。
●足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないこと。
●開き止め金具を確実にロックすること。
●台や箱の上に乗せて設置しないこと。
●折りたたんだまま建物に立て掛けたり、水平にして使わないこと。
●同時に2人以上乗らないこと。
●製品を背にしたり、手放しで昇り降りしないこと。
●製品から身体を乗り出さないこと。
●身体の安定が得られないような荷物を持って、昇り降りしないこと。
●使用中、壁や物を無理に押したり、引いたりしないこと。
●二つの脚立の間に板をかけて、足場などに使わないこと。
ALB-63-1

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

⚠警告 **脚立としての用途以外の使いかたをしないでください。**

禁止

この製品は、高い所で作業するための足場として作られた「脚立」です。
使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

⚠警告 **この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。**

強制

体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

⚠警告 **お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。**

禁止

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと、重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 **脚立を加工や改造しないでください。**

禁止

重大な事故を起こす恐れがあります。

⚠警告 **体調不良や安静を要するときには使用しないでください。**

禁止

身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 **貼りつけてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。**

禁止

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。
※ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー(2・3ページを参照)をご連絡ください。

⚠注意 **この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。**

強制

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うように指導してください。

⚠注意 **使用に適した服装で使ってください。**

強制

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使用しないでください。

2.ご使用になる前に

⚠警告 **使う前には、必ず「ご使用前の点検（9ページを参照）」を行い、異常のないことを確認してください。**

強制

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 **変形した脚立を、使わないでください。**

禁止

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3.運ぶときは

⚠注意 **トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。**

禁止

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。

⚠注意 **持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。**

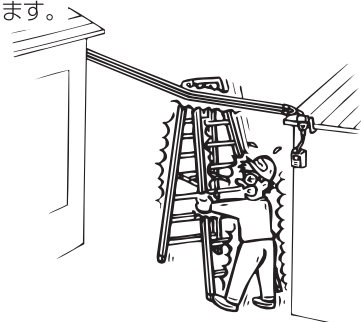
禁止

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

4.設置する場所について

⚠危険 **設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。**

強制

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

⚠警告 **脚立が安定しない場所には、設置しないでください。**

禁止

設置場所が下記の状態では、脚立が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- やわらかい地面で、脚立が安定しない場所。
- 段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
- 脚立がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

⚠警告 **脚立が滑りやすい場所には、設置しないでください。**

禁止

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている場所。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場所。
- その他、滑りやすい場所。

⚠警告 **人の出入口やドアの前には、設置しないでください。**

禁止

出入りする人や開けたドアで、脚立が倒されて転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。**

禁止

濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。**

禁止

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 **周囲に危険なものがある場所や、頭上に障害物のある場所には設置しないでください。**

禁止

転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意

同じ場所に設置されますと、床材等の材質によっては支柱端具の接地部分に色移りする場合がありますので注意してください。

5.脚立を開閉するとき

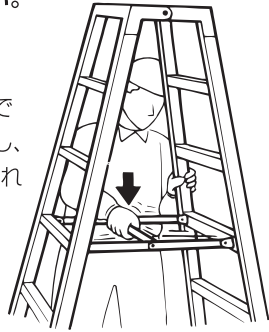
⚠警告 **脚立を開閉するときに、可動部や回転部などで、手をはさまないように注意してください。**

強制

けがをする恐れがあります。

⚠警告 **脚立を完全に開き、開き止め金具を確実にロックしてください。**

強制

開き止め金具のロックが不十分で使うと脚が開閉し、転倒や転落の恐れがあります。

6.設置するとき

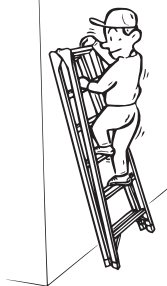
⚠警告 **脚立を高くするために、脚立にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。**

禁止

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動して、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **脚立を折りたたんだまま、建物に立て掛けたり、水平にして使わないでください。**

禁止

不安定な使用のため、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

7.昇り降りや作業するとき

⚠危険 **天板の上には、絶対に乗ったり、座ったり、またがったりしないでください。**

禁止

バランスをくずして、転倒や転落の危険があります。

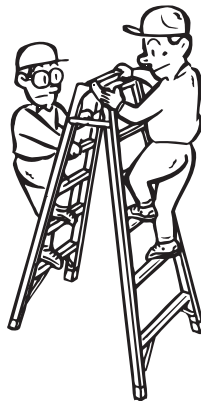
⚠危険 **「ここにのること禁止」のラベルが貼ってある踏ざん（12ページ参照）には、乗らないでください。**

禁止

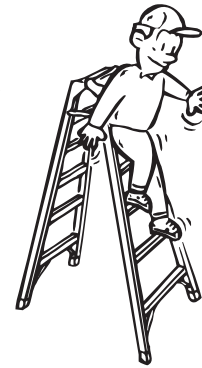
バランスをくずして、転倒や転落の危険があります。

⚠警告 **同時に2人以上乗らないでください。**

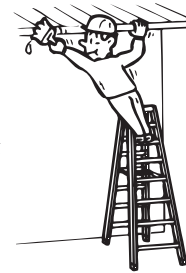
禁止

脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **脚立を背にしたり、手放しで昇り降りしないでください。**

禁止

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **脚立の支柱から身体を乗り出さないでください。**

禁止

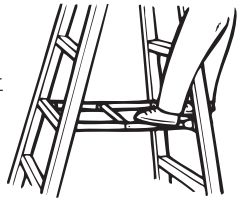
身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **身体の安定が得られないような荷物を持って、昇り降りしないでください。**

禁止

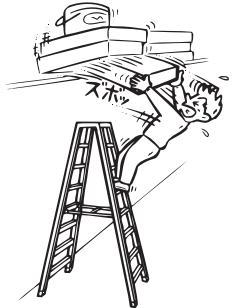
バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

⚠警告 **開き止め金具に足を乗せたり、体重を掛けないでください。**

禁止

足が滑ったり、開き止め金具の破損によって、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **使用中、脚立の上で壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。**

禁止

無理に押したり、引いたりすると、反動で脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **二つの脚立の間に板をかけて、足場などに使わないでください。**

禁止

踏ざんなどが破損したり、脚立が不安定になって転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 **脚立は慎重に昇り降りし、脚立の途中から、飛び降りたりしないでください。**

禁止

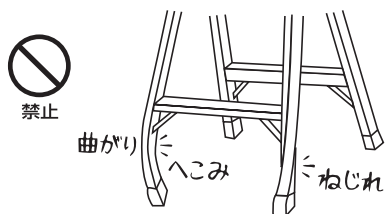
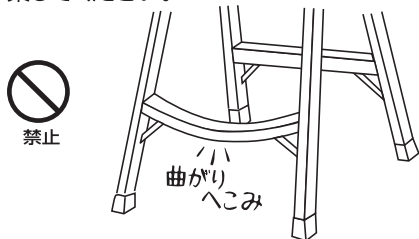
傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。

ご使用前の点検

脚立をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

❶ 天板や踏ざん等にグリース･油･泥･雪･水･ペンキなど、滑りやすいものが付いていない確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。(13 ページ参照)

❷ 支柱に曲がり･ねじれ･へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❸ 天板や踏ざん等に曲がり･へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❹ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損･脱落･変形･摩耗･いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❺ リベット･ねじ･ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❻ 滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、**絶対に使わない**でください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止めキャップ（支柱端具）と交換してください。

2.下記の箇所を触って点検をしてください。

❶ 天板や各段の踏ざんをねじってみてガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

3.支柱を開閉して、下記の点検をしてください。

❶ スムーズに開閉できますか。
スムーズに開閉できないときは、左右のヒンジ（回転金具）に泥やセメント･ごみの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。

❷ 左右のヒンジ（回転金具）のゆるみやガタツキがありませんか。
ガタツキがある場合は､ヒンジ(回転金具)のゆるみや外れが考えられますので、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❸ 開き止め金具が確実にロックできますか。
確実にロックできない場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

脚立の使いかた

1.設置場所について

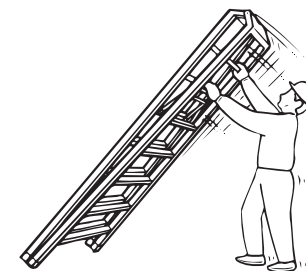
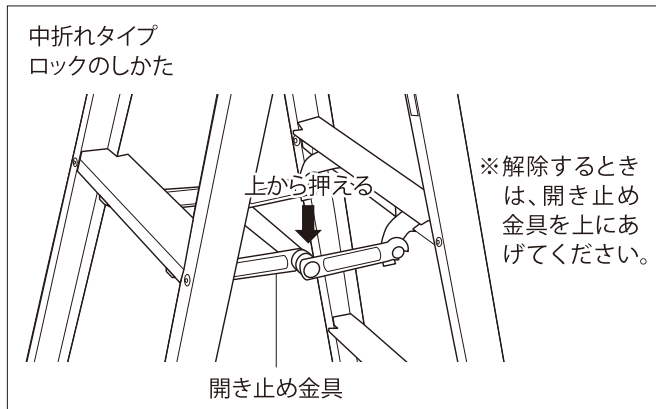
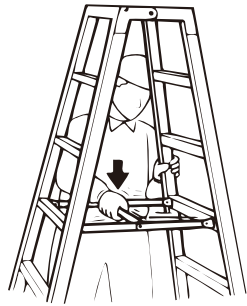
- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また脚立が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- 脚立の周囲に危険な物がなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- 設置後は脚立にガタツキがないか確認し、ある場合は脚立の位置を移動してガタツキなどを取り除いてください。

2.脚立にするときとたたみかた

脚立が3m以上や重い場合は、2人で行ってください。

❶脚立を折りたたんだ状態のまま、床面に寝かせて置いてください。

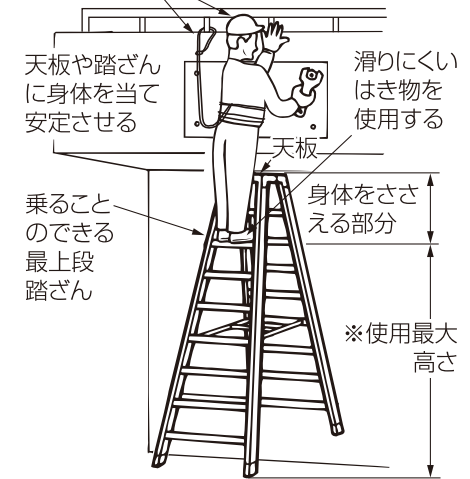
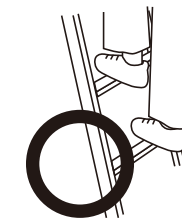
❷脚立の天板を持ち上げて、踏ざんを持ち変えながら起こしてください。

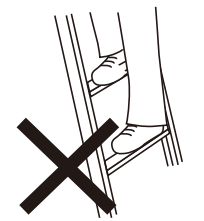
❸片面の支柱を図のように両手で持ち上げながら、脚立を開き設置します。

❹ 開いた脚立は、**開き止め金具で確実にロックしてください。**

❺ 脚立を折りたたむときは、開き止め金具のロックを解除したうえで ❶～❸ の逆の手順で行ってください。

⚠警告 **開閉は、慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと可動部や回転部などで手をはさんだり、変形や破損の原因になります。**

3.昇りかた・降りかた・作業のしかた

- 昇る前に、**必ず左右の開き止め金具が確実にロックされていることを確認**してください。
- 運動靴など、滑りにくいはき物をはいてください。
- 身体の前面を脚立の昇降面に向け、両手・両足を使って、慎重に昇り降りしてください。
- 荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにしてください。
- **脚立の上で作業するときは、「ここにのること禁止」のラベルの貼ってない踏ざんに立ち、天板や踏ざんに身体を当て、安定させた状態で作業してください。**
- 脚立の上で作業するときは、脚立の支柱から身体を乗り出さないでください。
- 降りるときは、飛び下りずに1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。
- 踏ざんに乗るときは、図のように足を掛けてください。
- 脚立を移動するときは、脚立から地上に降りて移動してください。

※使用最大高さ:乗ることができる最大の高さ

正しい足の掛けかた

悪い足の掛けかた

使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

脚立にとって泥･汚水･セメント･石灰･海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

❶ 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。

❷ 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。

❸ 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠注意

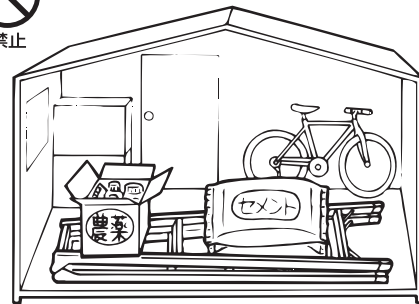
クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

❶ 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。

❷ 本製品が濡れてるときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠注意

- **同じ場所に保管されますと、床材等の材質によっては支柱端具の接地部分に色移りする場合がありますので注意してください。**
- **保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。**
- **農薬やセメント･石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。**

「故障かな?」と思ったら(不調診断)

〈現象〉●使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と天板および踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
天板のヒンジに、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉●開き止め金具が確実にロックできない。
●脚立がスムーズに開閉できない。

点検する箇所	処置のしかた
開き止め金具に、変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ロック部の機能がそこなわれるような破損や変形･サビ付きがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や天板のヒンジに変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
天板のヒンジがサビ付いていませんか。	サビ付いている場合は、回転部に注油してください。 機能がそこなわれるようないちじるしいサビ付きがある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉●脚立が、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
設置面は平坦ですか。	設置面は平坦に見えても、脚立がガタガタする場合があります。その場合は脚立を移動して、ガタツキを取り除いてください。 ※「設置場所について(P.10)」を参照。
脚元や先端が曲がっていませんか。	曲がっている場合は使わないで、廃棄してください。
滑り止めキャップ(支柱端具)が、外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。(弊社までご相談ください。)